

産地直送・体験型カフェで出会う、沖縄コーヒーの世界 「めんそーれ原宿！沖縄コーヒーフェス supported by NESCAFÉ」

9 月 25 日(木)から 10 月 19 日(日)まで、ネスカフェ 原宿にオープン

沖縄の焼き物「やちむん」で楽しむ、2 種類の沖縄コーヒーブレンドと
ネスカフェ 沖縄コーヒープロジェクトオフィシャルサポーター・HY 考案のスイーツを提供
10 月の週末には、3 週連続のスペシャルイベントも開催！

ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO:深谷 龍彦、以下「ネスレ日本」)は、沖縄 SV 株式会社(本社:沖縄県豊見城市、代表取締役:高原 直泰、以下「沖縄 SV(エスファウ)」)と共に産学官連携で推進している「ネスカフェ 沖縄コーヒープロジェクト」および沖縄県内でのコーヒー栽培の取り組みを広く発信するため、2025 年 9 月 25 日(木)から 10 月 19 日(日)まで、ネスカフェ 原宿(東京都渋谷区)にて、産地直送・体験型カフェ「めんそーれ原宿！沖縄コーヒーフェス supported by NESCAFÉ」(※1)を期間限定でオープンします。

(※1)「めんそーれ」は、沖縄の言葉で「いらっしやいませ」、「ようこそ」という意味です。



店内の様子



沖縄県産コーヒーを使用したブレンドコーヒーと、HY 考案のスイーツ

■プロジェクト開始から約 6 年半が経過し、沖縄県内 20 か所に広がった栽培ネットワーク

「ネスカフェ 沖縄コーヒープロジェクト」は、沖縄県内の耕作放棄地などを活用し、これまで限定された量にとどまってきた沖縄県産のコーヒー豆の生産量を拡大することで、沖縄県産のコーヒー豆やコーヒー製品を新たな特産品とするとともに、農業就業者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地への対応など、沖縄県の第一次産業における問題解決を目指す産学官連携の取り組みです。ネスレ日本と沖縄 SV が中心となり 2019 年 4 月に立ち上げた「ネスカフェ 沖縄コーヒープロジェクト」を通し、現在は沖縄県内 20 か所の農場でコーヒー栽培が行われています。

ネスレ日本: 沖縄県に専任の農学者が常駐。「ネスカフェ プラン」および「ネスカフェ プラン 2030」(※参考資料)で培った知見を活かし、コーヒーの苗木や種の提供、栽培技術の支援を実施。

沖縄 SV(エスファウ): コーヒー栽培に関わる農作業に、選手と関係者が従事。

琉球大学: 農学的見地からコーヒー栽培を行う上で必要となるノウハウや情報を提供。

自治体(名護市、うるま市): コーヒー栽培に必要な農地の紹介や調整。

協力農家の皆様: コーヒーの苗木や種をもとに、コーヒー栽培を実施。

「ネスカフェ 沖縄コーヒープロジェクト」: <https://nestle.jp/home/brands/nestle/sustainability/okinawa-coffee-project>

■コーヒー栽培に奮闘 サッカー元日本代表・高原 直泰氏をはじめとした生産者の顔が見える産地直送・体験型カフェ

名称: めんそーれ原宿！沖縄コーヒーフェス supported by NESCAFÉ

期間: 2025 年 9 月 25 日(木)から 10 月 19 日(日)

場所: 東京都渋谷区神宮前 1 丁目 22-8 NESCAFÉ 原宿

営業時間: 11:00 から 20:00(最終受付、フード・ドリンクラストオーダー 19:00)

※9 月 25 日(木)のみ 16:00 オープン

内容:

- ・ 沖縄でコーヒー栽培に従事する皆様の写真を展示
- ・ 沖縄県産のコーヒーや黒糖を使用した「産地直送」メニューの提供
- ・ 10 月の週末に 3 週連続でスペシャルイベントを開催



宮城 かおり氏(名護市出身)、山里 美紀子氏(那覇市出身)
によるイメージビジュアル

提供メニュー：

			
メニュー名	又吉コーヒーブレンド	中山コーヒーブレンド	黒糖とパイナップルのムース
内容	又吉コーヒー園（沖縄県国頭郡東村）で収穫したコーヒー豆を約 20%使用した特製ブレンド。浅煎りで仕上げ、芳醇な香りとすっきりとした味わい。「やちむん」のカップで提供します。	中山コーヒー園（沖縄県名護市）で収穫したコーヒー豆を約 10%使用した特製ブレンド。深煎りで仕上げ、リッチでビターな味わい。「やちむん」のカップで提供します。	「ネスカフェ 沖縄コーヒープロジェクト」のオフィシャルサポーター・HY が考案した、沖縄県産の黒糖を使った店内仕込みのスイーツです。HY の出身地うるま市の「やちむん」プレートに乗せて提供します。
“産地直送”食材	沖縄県産のコーヒー豆	沖縄県産のコーヒー豆	沖縄県産の黒糖
価格(税込)	1,000 円	1,000 円	950 円

又吉コーヒー園



沖縄県北部“やんばる”エリアに位置する、国頭郡東村の観光農園です。東京ドーム約 2 個分に相当する広大な敷地では、コーヒー栽培をはじめ、さまざまなアクティビティを楽しむことができます。毎年 11 月から翌年 4 月頃にかけては、コーヒー豆の収穫体験が可能で、収穫した豆を自分で焙煎し、その場で味わうこともできます。園内のカフェでは、自家焙煎された 100%沖縄県産の貴重なコーヒーを提供しており、お土産用として豆の販売も行っています。

中山コーヒー園



沖縄県名護市にあるコーヒーとハーブを栽培している農園です。約 2,000 本のコーヒーの木を育てており、県内でも最大規模を誇ります。もともとみかん畑だった土地の特性を活かし、日差しが強すぎないコーヒー栽培に適した環境で、風味豊かな豆を丁寧に育てています。台風などの自然の厳しさにも耐えて育つコーヒーは、豊かな香りと個性的な酸味が特徴です。農園では、コーヒーの収穫から精製、焙煎、試飲までを体験できるプログラムも用意しています。また、併設のカフェでは、農園で育てたコーヒーを味わえるほか、コーヒー豆などのお土産も販売しています。

HY



2000 年結成。沖縄県うるま市出身 4 人組。グループ名の「HY」は、彼らの地元・東屋慶名（Higashi Yakena）の地名が由来。現在も沖縄に在住し、音楽を発信している。2024 年、バンド結成 25 周年を記念してベストアルバムをリリース。全国 44 公演のツアーを開催中。2026 年 2 月 23 日東京ガーデンシアターにて、一夜限りの Special 公演も決定！！
HY からのコメント
『沖縄コーヒーのイベントに、音楽を通して参加できる事を嬉しく思っています。ライブからワークショップ、美味しいスイーツまで、素敵な時間をみんなで作りたいです。』

■10 月の週末は、ネスカフェ 原宿で沖縄コーヒーを楽しもう！

産地直送・体験型カフェ「めんそーれ原宿！沖縄コーヒーフェス supported by NESCAFÉ」では、会期中の目玉企画として、3 週連続でイベントを実施します。

2025 年 10 月 5 日(日)
高原 直泰氏
トークショー



2025 年 10 月 11 日(土)
HY による、親子で楽しめる
ワークショップ & インスタライブ



2025 年 10 月 19 日(日)
又吉コーヒー園による
沖縄県産コーヒーの焙煎体験



テーマ	開催日時	定員	申し込み期間	費用
高原 直泰氏トークショー ゲスト： 藤田 俊哉氏、岡野 雅行氏、中澤 佑二氏 MC： ジョン・カピラ氏	2025 年 10 月 5 日(日) 18:00～20:00	30 名 ※先着順	9 月 11 日(木)から 10 月 2 日(木)	1,500 円 沖縄ブレンド コーヒー1 杯付き

申し込み URL: https://cdc.nestle.jp/quiz/1664981_3061/okinawa-coffee2025-1.html

テーマ	開催日時	定員	申し込み期間	費用
HYによる 親子で楽しめるワークショップ & インスタライブ	2025 年 10 月 11 日(土) 14:00～16:00	20 組 40 名 ※抽選制	9 月 11 日(木)から 9 月 30 日(火)	1,500 円 HY コラボスイーツ 1 個付き

申し込み URL: <https://hearty.hy-road.net/answers/nescafeworkshop20251011/new>

※応募には SKIYAKI ID へのアカウント登録(会員登録・無料)が必要です。

テーマ	開催日時	定員	申し込み期間	費用
又吉コーヒー園による 沖縄県産コーヒーの焙煎体験	2025 年 10 月 19 日(日) 14:00～16:00	8 名 ※先着順	9 月 11 日(木)から 10 月 16 日(木)	3,000 円 沖縄県産 100% コーヒー 1 杯付き

申し込み URL: https://cdc.nestle.jp/quiz/1665001_3061/okinawa-coffee2025-2.html

以上

参考資料

■沖縄 SV(オキナワ エスファウ)について

2015 年創設。サッカー元日本代表で、国内では J リーグ、海外ではアルゼンチンやドイツなどで活躍した高原直泰氏がオーナーを務める沖縄県のサッカークラブです。沖縄県リーグ、九州サッカーリーグを経て、2023 シーズンから日本フットボールリーグ(JFL)で活動しています。ビジョンに「With the Community 地域と共に」を掲げ、農業や地域活性化の取り組みを行っている。クラブ設立以来、選手兼監督兼オーナーの 3 足の草鞋を履いていた高原直泰氏が 2023 年シーズンで現役を引退し、現在、コーヒー栽培も積極的に進めています。

<高原 直泰氏プロフィール>

1979 年、静岡県生まれ。1998 年に J リーグのジュビロ磐田入団後、1999 年 FIFA ワールドユース選手権で準優勝、2000 年シドニー五輪代表入りなど国際的に活躍。2002 年、J リーグで得点王と最優秀選手賞を獲得。2003 年、ドイツのハンブルガーSV へ移籍。2006 年、サッカーW杯ドイツ大会に日本代表で出場。その後、国内外のクラブチームで活躍。2015 年 12 月、沖縄 SV 株式会社を設立し、翌年から沖縄 SV の選手兼監督を務める。2023 年のシーズンで選手引退。現在は沖縄 SV の CEO および沖縄 SV アグリの代表として、選手の育成および農業に携わっている。

沖縄 SV: <https://www.okinawasv.com/>

■「ネスカフェ プラン」および「ネスカフェ プラン 2030」について

近年、気温上昇により、2050 年までにコーヒー生産に適した地域が最大で 50%減少するとされています(※2)。また、約 1 億 2,500 万人の人々がその生計をコーヒーに依存し(※3)、コーヒー生産世帯の 80%が貧困ライン以下で生活していると推定され(※4)、コーヒーの長期的な持続可能性を確保するための行動が求められています。そうした状況への対応としてネスレは、コーヒー生豆のサプライチェーンにおいて社会的・経済的課題の解決を支援することを目的としたプログラム「ネスカフェ プラン」を 2010 年に立ち上げ、世界各地のコーヒー生産国において取り組みを進めてまいりました。さらに、2022 年 10 月 4 日(火)には、コーヒー栽培をさらに持続可能なものとする包括的な計画「ネスカフェ プラン 2030」の概要を発表しました。再生農業を推進し、温室効果ガス排出量を削減、またコーヒー生産者の生活向上に対する支援を行うことで、「ネスカフェ プラン」のもとで過去 10 年間にわたって行ってきた取り組みを加速させます。

(※2) Inter-American Development Bank、(※3) Fairtrade Foundation、(※4) TechnoServe

2022 年 10 月 4 日(火)発行のプレスリリース(和訳): ネスレ、「ネスカフェ プラン 2030」を発表

https://www.nestle.co.jp/media/pressreleases/20221004_nescafe

2025 年 6 月 18 日(水)発行のプレスリリース(和訳): ネスカフェ、再生農業を通じたコーヒーの調達目標を 1 年前倒しで達成

https://www.nestle.co.jp/media/pressreleases/20250611_nestle

本件に関する 報道関係者からのお問い合わせ先	「ネスカフェ」広報事務局(KMCgroup株式会社内) 担当: 桶谷、関口、小泉 TEL: 03-6261-7413 FAX: 03-6701-7543 E-MAIL: info@kmcpr.co.jp
その他ネスレ日本に関する お問い合わせ先	ネスレ日本株式会社 コーポレートアフェアーズ統括部 担当: 小川、平松 TEL: 078-230-7050 / MAIL: Media.Relations@jp.nestle.com
一般のお客様からのお問い合わせ先	ネスレ お客様相談室 フリーダイヤル 0120-00-5916